



平成20年3月期 中間決算の概要

当中間期のクローラクレーン市場は前年にも増して世界規模で急激に拡大しました。海外の主要市場である北米では住宅投資に陰りが見られるものの大規模なインフラ整備と大手レンタル業者の更新需要などにより引続き需要は増加し、韓国・東南アジア・台湾などアジア市場や欧州、中国市場も好調に推移しました。加えてインドやロシアなどの新興国市場もインフラ整備や大規模な設備投資などにより需要が増加しました。また国内市場においても、公共投資の減少が続いているものの民間工事の拡大、老朽機の入替え、中古車の海外流出などにより新車需要は大きく増加しました。この世界的な需要の増加は当面続くと予想されます。

このような市場環境の中、当社は主力工場である名古屋工場で生産設備の増強や生産力の強化を進めるとともに、生産量の拡大に対応するため新しい生産管理システムを導入しました。また外部生産拠点の支援やコンポーネント供給体制の構築にも積極的に取り組み、急激な需要増加への対応と効率的な製品供給ルートの構築に取り組みました。

海外事業については、北米ではLink-Belt Construction Equipment Companyとの協力体制のもと、昨年度に開発した排ガス3次規制対応のクローラクレーンを軸に拡販を進めると同時に、モデルチェンジ機を2機種発売しました。欧州・中東地域においては引続きHitachi Construction Machinery (Europe) N.V.と連携して営業・サービス活動を展開しました。また需要が急拡大しているインドではTelco Construction Equipment Co., Ltd.との連携を強化し当社製品の拡販に努めました。その他のアジア地域の主要代理店や中国子会社の日立住友重機械建機起重機（上海）有限公司など各地域に応じた営業戦略を実施した結果、当中間期の海外売上高は9,268百万円（前中間期比+8%）となりました。

国内事業については、需要が前中間期比30%増となる拡大基調の中、営業・サービスの連携により、顧客満足度の向上を目標に営業活動を進め、また機種戦略も積極的に進めて販売台数を着実に伸ばした結果、当中間期の国内売上高は6,422百万円（前中間期比+24%）となりました。

このような事業活動の結果、当中間期の売上高は前中間期を上回りましたが、将来を見据えた投資の増加により、営業利益、経常利益及び中間純利益は前中間期を下回る成績となりました。

【平成20年3月期中間の経営成績（連結）】

	対前中間期		対前中間期		対前中間期		中間(当期) 純利益	対前中間期 増減率
	売上高	増減率	営業利益	増減率	経常利益	増減率		
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
当中間期	15,589	(13.0)	1,118	(Δ8.5)	1,103	(Δ10.6)	590	(Δ22.9)
前中間期	13,790		1,222		1,234		765	
前期	30,112		2,755		2,745		1,670	

当年度下期には、先行投資としてこれまで続けてきた設備投資、人員増強、システム改革などの効果により、生産能力の大幅な拡大を目指します。また下記の重点方針を推進することで4か年中期計画の早期達成とさらなる事業の飛躍を目指します。

- 1) 総合的な生産能力の強化をさらにスピードアップします。
- 2) 工場・営業・サービス一体となって品質の向上に努めます。
- 3) 世界の各市場に合った事業戦略を推進します。
- 4) 機種開発のスピードアップと品揃えの充実を図ります。
- 5) 部品サービス事業を強化し、安定収益の確保を図ります。
- 6) キャッシュフローを重視の事業運営を継続するとともに、内部統制の充実を図ります。

平成20年3月期 中間決算の概要

1. 当期の業績（連結）（平成19年4月1日～平成19年9月30日）

(1) 経営成績

	対前中間期 売上高 増減率		対前中間期 営業利益 増減率		対前中間期 経常利益 増減率		中間(当期) 純利益 増減率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
当中間期	15,589	(13.0)	1,118	(Δ8.5)	1,103	(Δ10.6)	590	(Δ22.9)
前中間期	13,790		1,222		1,234		765	
前期	30,112		2,755		2,745		1,670	

2. 当期の業績（単体）（平成19年4月1日～平成19年9月30日）

(1) 経営成績

	対前中間期 売上高 増減率		対前中間期 営業利益 増減率		対前中間期 経常利益 増減率		中間(当期) 純利益 増減率		1株当たり 中間(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
当中間期	15,485	(12.7)	1,108	(Δ9.6)	1,101	(Δ11.1)	568	(Δ24.9)	7,100	63
前中間期	13,746		1,226		1,238		756		9,456	52
前期	30,085		2,749		2,746		1,648		20,605	96

(2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり 純資産	
	百万円		百万円		%		円 銭	
当中間期	17,811		7,495		42.1		93,694 57	
前中間期	15,842		6,335		40.0		79,194 50	
前期	17,894		7,227		40.4		90,343 94	

3. 平成20年3月期の業績予想（平成19年4月1日～平成20年3月31日）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円		百万円		百万円		百万円	
(連結) 通期	37,500		3,000		3,000		1,650	

4. 貸借対照表（単体）

（単位：百万円）

	当中間期 （ H19. 9. 30現在 ）		前 期 （ H19. 3. 31現在 ）		増 減	前中間期 （ H18. 9. 30現在 ）	
		%		%			%
〈資 産 の 部〉							
(流動資産)	(15,186)	85.3	(15,611)	87.2	(Δ425)	(14,193)	89.6
現金及び預金	1,153		2,253		Δ1,100	920	
受取手形及び売掛金	7,015		7,068		Δ53	7,708	
棚卸資産	6,315		5,232		1,083	4,871	
その他	698		1,055		Δ357	691	
(固定資産)	(2,625)	14.7	(2,283)	12.8	(342)	(1,648)	10.4
有形固定資産	1,411		1,145		266	793	
無形固定資産	801		725		76	453	
投資その他の資産	412		412		0	400	
資 産 合 計	17,811	100.0	17,894	100.0	Δ83	15,842	100.0

（単位：百万円）

	当中間期 （ H19. 9. 30現在 ）		前 期 （ H19. 3. 31現在 ）		増 減	前中間期 （ H18. 9. 30現在 ）	
		%		%			%
〈負 債 の 部〉							
(流動負債)	(10,242)	57.5	(10,564)	59.0	(Δ322)	(9,379)	59.2
支払手形及び買掛金	8,430		8,613		Δ183	7,423	
その他	1,808		1,947		Δ139	1,951	
(固定負債)	(73)	0.4	(102)	0.6	(Δ29)	(127)	0.8
その他	72		101		Δ29	126	
負 債 合 計	10,316	57.9	10,667	59.6	-351	9,506	60.0
〈純 資 産 の 部〉							
(株主資本)	(7,495)	42.1	(7,227)	40.4	(268)	(6,335)	40.0
資本金	4,000		4,000			4,000	
利益剰余金	3,495		3,227			2,335	
純 資 産 合 計	7,495	42.1	7,227	40.4	268	6,335	40.0
負債及び純資産合計	17,811	100.0	17,894	100.0	Δ83	15,842	100.0

（注）記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

5. 損益計算書（単体）

（単位：百万円）

	当中間期 H19. 4. 1から H19. 9. 30まで		前中間期 H18. 4. 1から H18. 9. 30まで		増 減		前 期 H17. 4. 1から H18. 3. 31まで	
		%		%		%		%
〈経常損益の部〉								
（営業損益）								
売上高	15,485	100.0	13,746	100.0	1,739	12.7	30,085	100.0
売上原価	12,322	79.6	10,691	77.8	1,631		23,527	78.2
売上総利益	3,162	20.4	3,055	22.2	107	3.5	6,558	21.8
販売費及び一般管理費	2,054	13.3	1,828	13.3	226		3,808	12.7
営業利益	1,108	7.2	1,226	8.9	△118	-9.6	2,749	9.1
（営業外損益）								
営業外収益								
受取利息及び配当金	5	0.0	15	0.1	△10		29	0.1
雑収入	2	0.0	4	0.0	△2		7	0.0
計	8	0.1	19	0.1	△11		36	0.1
営業外費用								
雑損失	15	0.1	8	0.1	7		39	0.1
計	15	0.1	8	0.1	7		39	0.1
経常利益	1,101	7.1	1,238	9.0	△137	-11.1	2,746	9.1
〈特別損益の部〉								
特別利益	-	-	-	-	-		-	-
特別損失	-	-	-	-	-		-	-
税引前当期利益	1,101	7.1	1,238	9.0	△137	-11.1	2,746	9.1
法人税、住民税及び事業税	498	3.2	494	3.6	4		1,155	3.8
法人税等調整額	34	0.2	△12	△0.1	46		△57	△0.2
当期純利益	568	3.7	756	5.5	△188	-24.9	1,648	5.5

（注）記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

お問い合わせ先
 日立住友重機械建機クレーン株式会社
 経営企画室
 Tel/ (03)3845-1386 Fax/ (03)3845-1379
 〒110-0015 東京都台東区東上野六丁目9番3号
 URL/ <http://www.hsc-crane.com>